

令和5年度 公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団

事業報告

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

[1] [療育指導事業（子ども発達支援センター）]

さまざまな障がいのある子どもたちの主体的な発達を支援するために、子ども発達支援センター・こうべ、さんだ、はんしんにおいて、理学療法、作業療法、聴覚言語療法などを用いて働きかけをした。

(1) 通所訓練事業（個別・グループ）

在籍児数	「子ども発達支援センター・こうべ」	277名
	「子ども発達支援センター・さんだ」	131名
	「子ども発達支援センター・はんしん」	24名
	計	432名
		(前年 455名)

[個別訓練]

月4回または月2回、個別で聴覚言語療法・理学療法・作業療法などを実施した。

計 424名

[グループ訓練]

月2回、グループによる [聴覚言語療法] などを実施した。

○ 聴覚言語療法	「子ども発達支援センター・こうべ」	5名	
○ 聴覚言語療法	「子ども発達支援センター・さんだ」	2名	
○ 作業療法	「子ども発達支援センター・さんだ」	1名	計 8名

訓練児内訳：

年齢別内訳		地域別内訳	
0歳～2歳	3名	神戸市	275名
3歳～5歳	48名	三田市	124名
6歳～8歳	161名	西宮市	12名
9歳～12歳	196名	尼崎市	7名
13歳以上	24名	三木市	3名
合計	432名	伊丹市	2名
		明石市	2名
障がい別内訳		川西市	2名
発達障がい	385名	加東市	2名
知的障がい	33名	芦屋市	1名
肢体不自由	7名	宝塚市	1名
重複障がい	4名	多可郡	1名
構音障がい	2名		
その他	1名		
合計	432名	合計	432名

月4回の通所児13名

月2回の通所児419名

訓練費減額サービス利用人数 9名

## (2) 相談・指導事業

相談児内訳：

年齢別内訳		地域別内訳	
0歳～2歳	6名 (8名)	三田市	76名 (91名)
3歳～5歳	34名 (40名)	神戸市	61名 (66名)
6歳～8歳	45名 (48名)	西宮市	2名 (3名)
9歳～12歳	48名 (59名)	尼崎市	1名 (1名)
13歳以上	10名 (11名)	川西市	1名 (2名)
合計	143名 (166名)	加東市	1名 (1名)
障がい別内訳		明石市	1名 (2名)
発達障がい	125名 (143名)		
知的障がい	12名 (14名)		
肢体不自由	1名 (1名)		
構音障がい	2名 (4名)		
重複障がい	0名 (0名)		
その他	3名 (4名)		
合計	143名 (166名)	合計	143名 (166名)

相談内容内訳：

\* ( ) は延べ人数

相談内容			
発達評価	34名 (39名)	訓練評価	53名 (55名)
発達相談	52名 (64名)	不定期訓練	2名 (3名)
その他	2名 (5名)		
合計	143名 (166名)		

\* ( ) は延べ人数

相談費免除サービス利用件数 143件

## (3) 他団体への療育指導事業

療育支援の要請があった施設や学校に、訓練士が出向き、訓練や相談を行った。

派遣先	言語聴覚士	作業療法士	理学療法士
神戸市総合療育センター	10名/週	22名/週	11名/週
神戸市東部療育センター	8名/週	16名/週	5名/週
神戸市西部療育センター	10名/週	25名/週	9名/週
三田市立ひまわり特別支援学校小学部	1名/月	1名/月	1名/月
三田市立ひまわり特別支援学校中・高等部	1名/月	1名/月	1名/月
はりま自立の家 (宍粟市) ※9月まで	※2名/週	※3名/週	6名/週
宍粟市療育事業 (スクスク教室) ※10月から	※2名/週	※3名/週	※1名/週
しろう自立の家 (宍粟市)			1名/週
はんしん自立の家 (宝塚市)			6名/週
井口小児科・内科医院 (神戸市)	1名/週		
猪名川町療育事業	2名/週	2名/週	1名/週
ウエルネット三田	2名/月	2名/月	2名/月
こどもコミュニティケア (神戸市垂水区)	1名/週	1名/週	1名/週
すくすく学級 (芦屋市)		1名(半日)/週	

週、月または年当たりの延派遣人数

#### (4) (第47回) ことばの巡回相談 (心身障害幼児言語巡回相談指導事業)

療育機関が手薄な地域において、ことばの発達の遅れや発話不明瞭など様々なことばの問題を主訴とする子どもたちの言語症状を評価し、相談・指導を行った。

日 程：令和5年8月1日～8月31日

場 所：兵庫県下の健康福祉センター（保健所）および地域の保健センター 計3か所

指 導：当財団言語聴覚士

指導児数：児と保護者 22組（昨年実績：5カ所 24組）

後 援：兵庫県

実施場所・日程実績内訳：

地区	実施場所	実施日	実施人数	地域別 集計
西播	福崎町保健センター	8月4日（金）	4名	18名
但馬	豊岡市保健センター	8月30日（水）	4名	
	香美町役場	8月31日（木）	14名	
合計	3か所		22名	

対象児年齢別内訳：

3歳未満	1名
3歳	3名
4歳	13名
5歳	4名
6歳	1名
7歳以上	0名
合 計	22名

障がい別内訳：

言語発達遅滞	7名
構音障がい	9名
発達障がい	4名
知的障がい	0名
吃音	2名
特になし	0名
合 計	22名

#### (5) 療育研修会

発達上に課題のある子どもたちの援助をしている現場の指導員や教諭、保護者に対して療育に関する情報提供を目的に研修を実施した。

<1> シェルボーン・ムーブメント 国際シェルボーン・ムーブメント認定コース  
・初級者養成コース（セッション1・2/セッション3・4）

日 程：令和5年7月29日（土）（セッション1・2）

令和5年7月30日（日）（セッション3・4）

場 所：中央区文化センター

講 師：平井 真由美 氏（国際シェルボーン協会認定コースリーダー：当財団職員）

衣本 真理子 氏（国際シェルボーン協会認定コースリーダー：当財団言語聴覚士）

受講者：42名

受講者内訳：

地域別内訳		職種別内訳	
兵庫県	34名	保育士、児童発達支援(指導員)	6名
大阪府	2名	放課後デイ職員	1名
京都府	3名	児童発達支援管理責任者	2名
愛媛県	1名	PT、OT、ST	32名
不明	2名	不明	1名
合計	42名	合計	42名

<2> シェルボーン・ムーブメント認定コース

・実践者コース（セッション5・6）

日 程：令和5年10月9日（月・祝）

場 所：中央区文化センター

講 師：瀧澤 聡 氏（日本シェルボーン・ムーブメント協会会長）

受講者：24名

<3> 親子で参加 こどもといっしょにムーブメントであそぼう

日 程：講義／令和5年10月14日（土）～11月10日（金）まで期間限定で配信

実技／令和5年11月11日（土）

場 所：講義／オンラインによる開催（Microsoft Teams）

実技／中央区文化センター

講 師：賀好 雅司 氏（当財団言語聴覚士）

受講者：10名（講義のみ10名、講義+実技3名）

受講者内訳：

地域別内訳		年齢別内訳	
兵庫県	6名	10歳	1名
京都府	2名	6歳	1名
東京都	1名	5歳	3名
無回答	1名	4歳	2名
		2歳	1名
		無回答	2名
合計	10名	合計	10名

<4> 発達障害があるお子さんの生きる力を育む

～モンテッソーリ教育に基づいた非認知能力の伸ばし方～

日 程：令和5年11月25日（土）

場 所：オンライン配信（Microsoft Teams）

講 師：佐々木 信一郎 氏（日本モンテッソーリ協会理事長、こじか保育園園長）

受講者：83名

受講者内訳（回答者のみ）：

地域別内訳		職種別人数	
兵庫県	13名	保育士	21名
沖縄県	10名	教育関係者	14名
大阪府	7名	保護者	8名
東京都、京都府	各4名	作業療法士	7名
埼玉県、鹿児島県、神奈川県	各2名	言語聴覚士	2名
奈良県、愛知県		理学療法士	2名
岩手県、群馬県、広島県	各1名	看護師	2名
山口県、滋賀県、長野県		心理士	1名
徳島県、福井県、愛媛県		歯科医	1名
北海道			
合計	58名	合計	58名

- < 5 > 重症心身障害児・者のICT機器について～視線入力装置とスイッチを中心に～  
 日程：講義／令和5年11月20日（月）～12月10日（日）まで期間限定で配信  
 体験会／令和5年12月2日（土）  
 場所：講義／オンラインによる開催（講師アカウントのYoutube）  
 体験会／神戸市男女共同参画センターあすてっぷKOBE  
 講師：引地 晶久 氏（できわかクリエイターズ、作業療法士）  
 受講者：104名（講義のみ85名、講義+体験会参加19名）  
 受講者内訳：

地域別内訳		職種別人数	
兵庫県	31名	セラピスト	42名
静岡県	9名	教員	37名
大阪府、岡山県	各6名	保育士・指導員	13名
神奈川県、宮崎県	各5名	その他	12名
愛知県、沖縄県、佐賀県 長崎県、福岡県、山口県 和歌山県	各3名		
大分県、長野県、鹿児島県 熊本県、山形県、新潟県 京都府、三重県	各2名		
鳥取県、広島県、岐阜県 山梨県、東京都	各1名		
合計	104名	合計	104名

- < 6 > 保護者のための療育講座 お子さんのことばとこころを育むために  
 日程：令和6年2月3日（土）  
 ※後日オンライン配信（Microsoft Teams）2月10日（土）～2月29日（木）  
 場所：神戸市男女共同参画センターあすてっぷKOBE  
 講師：安野 尚 氏（当財団職員言語聴覚士）  
 受講者：53名（会場参加…9名、後日配信…44名）  
 助成：兵庫県共同募金/NHK歳末たすけあい  
 受講者内訳：

地域別内訳	
兵庫県	52名
大阪府	1名
合計	53名

- < 7 > シェルボーン・ムーブメント認定コース  
 ・上級実践者コース（セッション7・8・9・10）  
 ・指導者を目指すための基準と評価（セッション11・12）  
 日程：令和6年2月10日（土）・11日（日）（セッション7～10）  
 令和6年2月12日（月・祝）（セッション11・12）  
 場所：子ども発達支援センター／かるがも園  
 講師：瀧澤 聡 氏（日本シェルボーン・ムーブメント協会会長）  
 平井 真由美 氏（国際シェルボーン協会認定コースリーダー）  
 衣本 真理子 氏（国際シェルボーン協会認定コースリーダー）  
 受講者：上級実践者コース／15名  
 指導者を目指すための基準と評価／11名

## (6) 講師の派遣

要請のあった団体（学校、幼稚園、保育所、療育施設など）に、職員を講師として派遣した。

派遣先	テーマ	受講者数	実施者
三田市立学園小学校 PTA 家庭教育学級委員	発達凸凹のお話し ～子どもたちが自分らしく いきいき輝くために、私たちにできること～	15名	1名
神戸市立若葉学園	読み書きが苦手なお子さまについての 理解と具体的な支援	20名	1名
三田市立幼稚園長会	集団の中で気になる子への理解と支援について	40名	1名
一般社団法人 日本ブラジル鍼灸協会	安心できる子どもとの接し方	20名	1名
かるがも園 (保育所等訪問事業)	子ども療育講座 ～すぐに役立つ気になる子どもへの理解と支援～	延べ 153名	2名
兵庫県作業療法士会	第29回兵庫県作業療法学会 シンポジウム 臨床の現場と教育の現場をつなぐ	100名	1名
中外製薬株式会社	SMA Small Meeting In Kobe	40名	1名
三田市保健センター すくすく子育て課	乳幼児の運動発達と支援について	26名	1名

## (7) 実習生・研修生の受け入れ指導

言語聴覚士、作業療法士、理学療法士の養成機関より、依頼があった学校の学生を受け入れて、指導した。

種別	学校名	日程	人数	実習地
PT	神戸国際大学 リハビリテーション学部 理学療法士学科	令和5年8月28日 ～8月30日	2名	神戸市総合療育センター 子ども発達支援センター・さんだ
		令和5年9月4日 ～9月8日	2名	はんしん自立の家 神戸市総合療育センター
		令和5年9月11日 ～9月15日	2名	子ども発達支援センター・さんだ しろう自立の家
	宝塚医療大学 保健医療学部 理学療法士科	令和5年8月28日 ～9月1日	2名	神戸市総合療育センター 猪名川町 はんしん自立の家
OT	関西医療大学 保健医療学部 作業療法学科	令和5年6月14日 ～8月4日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	兵庫医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科	令和6年1月8日 ～3月2日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	神戸医療福祉専門学校 三田校 作業療法士科	令和5年7月24日 ～9月29日	1名	子ども発達支援センター・さんだ
		令和6年1月16日 ～2月17日	1名	
		令和6年2月26日 ～3月8日	1名	

	藍野大学 医療保健学部 作業療法学科	令和5年9月4日 ～9月8日	1名	神戸市総合療育センター
		令和6年2月5日 ～2月9日	1名	
	神戸総合医療専門学校 作業療法士科	令和5年9月4日 ～11月8日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	姫路独協大学 医療保健学部 作業療法学科	令和5年10月9日 ～10月27日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
ST	京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 福祉リハビリテーション学科 言語聴覚専攻	令和5年3月6日 ～4月3日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
		令和6年2月19日 ～3月25日	1名	子ども発達支援センター・さんだ
	姫路医療専門学校 言語聴覚士科	令和5年5月22日 ～7月14日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	神戸医療福祉専門学校 三田校 言語聴覚士科	令和5年7月18日 ～9月8日	1名	子ども発達支援センター・さんだ
	大阪医療福祉専門学校 言語聴覚士学科	令和5年8月28日 ～9月28日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	神戸総合医療専門学校 言語聴覚士科	令和5年10月16日 ～11月13日	1名	子ども発達支援センター・こうべ
	関西総合リハビリテーション専門学校 言語聴覚学科	令和6年3月18日 ～3月22日	1名	子ども発達支援センター・こうべ

## (8) 児童発達支援・放課後等デイサービス

未就学・就学児で、集団療育および個別療育を行う必要があると認められる子どもたちを対象に、日常生活における基本的な動作の指導や知識技術の獲得支援、集団生活への適応訓練などを行った。

◎通所児：児童発達支援	10名（日）
放課後等デイサービス	10名（日）
計	20名

### ◎事業所内相談支援

個別支援計画に基づき、利用者及びその家族等に対する相談援助を行った。 2件

### ◎保育所等訪問支援

障がいのある子どもが通う小学校、幼稚園を訪問し、集団生活における子どもへの適切な支援について関係者と情報共有を行った。

訪問事業件数：1件



(9) 三田市障害児療育センター（児童発達支援センターかるがも園）

◎児童発達支援（かるがも園）

就学前の障がいのある子どもに対して、一人一人に合わせた専門的な療育を行うとともに、保育スタッフと訓練士が協力して多角的な支援を行った。

在籍児数	かるがも園（週5日単独通園）	21名
	すくすく教室（週1～2親子通園）	30名
	<u>たけのこクラブ（週1日並行通園）</u>	<u>25名</u>
	計	76名
	（年間延べ 6, 158名）	

通園児・訓練の状況

年齢別内訳		個別訓練	
0歳児	2名	理学療法	33回
1歳児	5名	作業療法・感覚統合療法	347回
2歳児	16名	聴覚言語療法	161回
3歳児	20名	グループ訓練	
4歳児	19名	聴覚言語療法	50回
5歳児	14名	作業療法	52回

◎保育所等訪問支援（かるがも訪問支援）

障がいのある子どもが通う小学校、幼稚園を訪問し、集団生活における子どもへの適切な支援について関係者と情報共有を行った。

訪問事業件数：15件                      相談事業：27件

◎相談支援事業（かるがも相談支援）

家族や関係機関等の相談に応じて必要な情報提供を行い、連携して課題解決にあたった。また、定期的にモニタリングを実施して利用者に合わせたプランの提案を行った。

在籍児・者数	障害児相談支援	193名
	<u>計画相談支援</u>	<u>8名</u>
	計	201名

相談支援の状況

指定相談支援事業		基本相談	
新規計画作成	17件	電話相談	168件
計画作成	171件	訪問相談	2件
モニタリング	196件	来所相談	24件
		その他	11件

◎日中一時支援（のびのびクラブ）

家族の就労や休息等により預りが必要な子どもに対して、かるがも園の保育終了後に一時預りを行った。

実利用人数：26名      （年間延べ利用児童数：977名）

◎その他の事業

研修の実施

内容	実施日程	対象
かるがも園の療育について	4月27日(木)	保護者16名
集団行動の苦手な子どもの理解と支援	7月31日(月)	関係者86名
困っていることに気づいてもらにくい子どもの理解と支援	7月31日(月)	関係者63名
子どもの発達と遊びについて	8月31日(木)	保護者16名
きょうだいプログラム保護者研修会	11月10日(金)	保護者 4名
臨床美術体験「モザイクリズム」	12月14日(木)	保護者10名
きょうだいプログラム保護者研修会	1月26日(金)	保護者 5名

実習生の受け入れ

学校名	日程	受入人数
播磨看護専門学校	令和5年5月16日～10月20日 (1人2日ずつ)	34名
湊川短期大学 人間生活学科 人間健康専科	令和5年7月31日～8月18日	3名
神戸松蔭女子学院大学 教育学部 教育学科	令和5年8月21日～9月1日	1名
兵庫教育大学 学校教育学部 幼児教育グループ	令和5年8月28日～9月25日	2名
湊川短期大学 幼児教育保育学科	令和5年9月29日～10月13日	1名
	令和6年1月29日～2月26日	4名
神戸親和女子大学 教育学部 児童教育学科	令和5年10月6日～10月27日	2名
聖和短期大学 保育科	令和6年2月26日～3月8日	1名

園庭開放

保育がない土曜日の午前中に園庭を開放し、園児とそのご家族が遊べる場所を提供した。

実施日時	参加人数
令和5年5月13日(土)	在籍児・卒退園児他 82名 ボランティア8名 合計90名
令和5年7月15日(土)	在籍児・卒退園児他 121名 ボランティア8名 合計129名
令和5年9月2日(土)	在籍児・卒退園児他 77名
令和6年3月2日(土)	在籍児・卒退園児他 62名

## 緑の子育てミーティング

緑にあふれた芝生ひろばを守り育て、芝生を通じて地域の方々とつながりを持つため、定期的にボランティアとミーティングを開催し、芝生の管理作業についての話や、近況報告等を行った。

実施日時	参加人数
令和5年4月8日(土)	ボランティア5名、職員1名 合計6名
令和5年5月13日(土)	ボランティア8名、職員2名 合計10名
令和5年6月3日(土)	ボランティア5名、職員1名 合計6名
令和5年7月15日(土)	ボランティア4名、職員1名 合計5名
令和5年9月2日(土)	ボランティア3名、職員1名 合計4名
令和5年10月7日(土)	ボランティア3名、職員1名 合計4名
令和5年11月4日(土)	ボランティア6名、職員1名 合計7名
令和5年12月2日(土)	ボランティア4名、職員1名 合計5名
令和6年3月2日(土)	ボランティア4名、職員1名 合計5名

## 25周年記念行事

かるがも園25周年記念講演会、行事を開催した。

内容	実施日程	参加人数
岸田ひろ実さん講演会 「人生、山あり谷あり家族あり」	令和5年11月23日 (木・祝)	107名
ホームカミング2023	令和6年3月30日(土)	在籍児・卒退園児 200名 ボランティア24名 合計224名

## [2] [激励支援事業]

### (1) 第23回 サマースクール

日 程：令和5年7月31日(月)

場 所：三田市野外活動センター

内 容：仲間と一緒に川遊びを楽しみながら、「泳ぎたい」「魚を見つけない」「〇〇したい」という気持ちを引き出し、子どもたちの主体性や協調性を育む支援をした。

援 助：神戸市社会福祉協議会 障害者福祉基金 フェスピック事業助成

参加児：小学生 19名 スタッフ12名 学生ボランティア1名

参加児内訳：

地域別人数		学年別人数	
神戸市	9名	1年生	1名
三田市	8名	2年生	7名
尼崎市	1名	3年生	4名
猪名川町	1名	4年生	1名
		5年生	4名
		6年生	2名
合計	19名	合計	19名

## (2) 第44回 夏のレクリエーションツアー

日 程：令和5年9月2日（土）・10月21日（土）

場 所：キッズニア甲子園

内 容：東播・神戸地域の障がいのある子どもたちと家族を対象に、楽しみながら仕事にチャレンジし、社会のしくみを学ぶことができる「キッズニア甲子園」へのツアーを開催した。

援 助：兵遊協福祉基金

神戸市社会福祉協議会 児童福祉基金 唐川民間社会福祉団体事業助成

物品寄贈：丸中製菓株式会社・サントリー株式会社神戸支社・アサヒフーズ株式会社

参加者：子どもと家族 314名 スタッフ 23名

参加者内訳：

	地域別人数	年齢別人数（対象児・者）	
神戸市	207名	3～5歳	42名
三田市	57名	6～8歳	47名
高砂市	12名	9～12歳	41名
明石市	11名	13～15歳	3名
加古川市	8名		
加古郡	7名		
三木市	4名		
西宮市	3名		
加東市	3名		
尼崎市	2名		
合計	314名	合計	133名

## (3) 少林寺拳法連盟「KHSCさんだ」秋季レクリエーション

日 程：令和5年11月5日（日）

場 所：下青野公園

内 容：少林寺拳法教室の参加者が交流を深めることを目的に、レクリエーションを開催した。

参加者：中学生以下4名、高校生以上3名、教室指導者7名、保護者3名

## (4) 子どもたちの個性を育てる活動

身体活動をとおして、子どもたちの身体能力の発達と精神的な発達を支援した。

中学生・高校生クラブは、将来の社会参加を見据えて、社会適応能力を養った。

場所：子ども発達支援センター・さんだ

活動	実施曜日	登録人数	活動回数	延参加人数
トランポリン	毎週火・木曜日	27名	93回	561名
リズム体育教室	第2・4水曜日	8名	23回	130名
少林寺拳法	毎週日曜日	9名	42回	217名
中学生クラブ	月1回土曜日	4名	13回	29名
高校生クラブ	月1回土曜日	3名	13回	31名
自然体験クラブ	月2回土曜日	25家族	20回	462名

## (5) 神戸ストークス バスケットボール 試合招待 Kids Dream Project

プロバスケットボールチーム、神戸ストークスより、子どもたちと家族を試合にご招待いただいた。試合前に選手と一緒に入場するエスコートキッズに参加させていただいた。

招待日程：令和5年4月 8日（土）グリーンアリーナ神戸 7家族 18名  
 令和6年1月20日（土）ワールド記念ホール 15家族 49名

## （6）他団体事業援助

子どもたちの発達援助のために、他団体が開催している事業に援助をした。

- ・兵庫リハビリテーション心理研究会 第38回大会
- ・兵庫リハビリテーション心理研究会 第34回療育キャンプ
- ・日本シェルボーン協会活動支援

## （7）海外療育支援事業

検討作業のみ実施した。

## [3] [愛護思想啓発事業]

### （1）啓発文書の発行

- ① 令和4年度 事業報告書  
発行日：令和5年5月 発行数：3,500部
- ② 短報の発行  
発行日：令和5年8月 発行数：1,800部  
令和6年2月 発行数：2,100部
- ③ 「財団だより50号」（機関紙）  
発行日：令和5年11月 発行数：3,000部

### （2）令和5年度 療育募金

期 間：令和5年5月～令和6年3月

内 容：子ども発達支援センターの「初回相談料無料」や「非課税世帯への訓練費減免」のために、年間の療育活動に対する募金を行った。

協力団体・個人：

ロータリークラブ	7	その他団体	51
ライオンズクラブ	1	個人	26
社会福祉協議会	4		
合 計			89件

### （3）令和5年度「サマープログラム募金」

期 間：令和5年5月～12月

内 容：「夏のレクリエーションツアー」「ことばの巡回相談」「サマースクール」「少林寺拳法 教室秋季レクリエーション」を実施するために募金を行った。

協力団体・個人：

ロータリークラブ	4	その他団体	50
ライオンズクラブ	1	個人	21
社会福祉協議会	3		
合 計			79件

#### (4) 賛助会員の募集

期 間：通年

内 容：個人や団体に向けて、障がいのある子どもたちへの理解を深めていただき、子どもたちの活動を支援して下さる「賛助会員」を募った。

協力会員数：1, 168名（前年1, 161名）

#### (5) チャリティーボックス募金

期 間：通年

内 容：医院やホテル、飲食店などにチャリティーボックスを設置してもらい、募金を呼びかけた。

設置協力数：310ヶ所

#### (6) 子ども未来応援募金

期 間：通年

内 容：家庭用のチャリティーボックス（募金箱）を配布し、個別寄金を募った。

協力者数：4件

#### (7) 令和5年度 歳末募金

期 間：令和5年12月～令和6年1月

内 容：障がいのある子どもたちを支援する活動を、継続的に進めるために、個人・団体に向けて、歳末の寄付のお願いを呼びかけた。

協力数：711件（前年度711件）

#### (8) 創立55周年企画 映画「ゆめパのじかん」上映会

日 程：<三田> 令和5年11月16日（木）

① 11:00～12:30 ②14:30～16:00

<神戸> 令和5年11月18日（土）

① 11:30～13:00 ②14:30～16:00

場 所：<三田> 三田市まちづくり協働センター 多目的ホール

<神戸> 新開地アートひろば ホール

内容：～地域の中で一緒に子どもたちを見守り育て、安心して過ごせるように～という願いを込めて、家族でも学校でもない第3の子どもの居場所を運営している施設のドキュメンタリー映画「ゆめパのじかん」の上映会を開催した。

・「ゆめパのじかん」90分、監督／重江良樹、製作・配給／ノンデライコ

参加者：<三田>①12名 ②12名 計24名

<神戸>① 9名 ②37名 計46名 合計70名

参加者内訳：

地域別人数			
三田会場		神戸会場	
兵庫県	23名	兵庫県	44名
大阪府	1名	大阪府	2名
合計	24名	合計	46名